

授業計画（シラバス）

教育内容	専門分野 地域・在宅看護論				
科目名	地域・在宅看護論方法論 I	対象学年	2年生		
単位（時間数）	1単位（15時間）	講義時間	14時間	試験時間	1時間
講師名	外来講師	実務経験	看護師／社会福祉士		
学習目標	1) 在宅療養移行期における看護の役割が理解できる 2) 地域・在宅マネジメントにおける社会資源の利用や意思決定支援について理解する 3) 多職種連携・協同のなかで看護師が果たす役割、多職種で関わる意義を理解する				

回数	単元・授業内容	授業形態	使用教材
1	地域・在宅における時期別の看護 入院時～退院準備期～在宅療養移行期	講義 (外来講師)	地域・在宅看護の 実践（医学書院）
2	退院調整と多職種連携 地域・在宅看護マネジメント	講義 (外来講師)	地域・在宅看護の 実践（医学書院）
3、4	事例展開：在宅療養への移行期 退院支援カンファレンス	講義 演習 (外来講師)	地域・在宅看護の 実践（医学書院）
5	地域共生社会における多職種連携	講義 (外来講師)	地域・在宅看護の 実践（医学書院）
6、7	地域在宅マネジメント	講義 演習 (外来講師)	地域・在宅看護の 実践（医学書院）
8	終講試験		
教科書	地域・在宅看護の実践（医学書院）		
参考図書			
評価方法	終講試験		